

艾未未2011

牧 陽 一*

経緯

2011年4月3日、艾未未が香港に向かおうとしたところ北京国際空港で拘束された。拘束は81日間に及び、6月22日に保釈されるが、向こう1年間の活動は制限され、自宅軟禁を強いられている。こうした状況の中、筆者は授業の連絡用に2008年9月に開設したブログを通じて、艾未未の活動を追い、紹介してきた。艾未未に最初に会ったのは1996年ごろだと思うが、以来交流を続け、昨年2010年には1998年以来12年ぶりにインタビューを実施した。内容は11年7月4日にアートイトウェブ版で公表されている。また本人からDVDやCDの提供を受け、同日録も公表した。向こう1年の活動の制限は、艾未未自身にとっても、艾未未の活動を支持し、自由と民主化を求める人々にとっても不幸であることに変わりはない。しかしこうした進展を遮られた時期にこそ艾未未の活動を整理し、公開して拡張していくべきだと考えた。最初は作品と社会活動は区別されるべきものと思われたが、相互に融合し関連性をもつ限り、便宜上の分化はなされても同時に整理すべきだと考える。したがって本稿では艾未未作品や芸術活動の中に見出すことのできる社会運動との関わりや、思想との関連を中心に探っていきたい。

梗概

以下は2009年時点での艾未未に関する概要である。艾未未（がいみみ）ÀiWeiwèi1957—現代中国の美術家・建築家。北京生まれ。詩人艾青の次男、艾青が下放され、ともに新疆ウイグル自治区などで幼年期を過ごす。こうした社会から弾き出され、蔑視される家庭に育ったことが後の艾未未に自らの立場を決定づけた。1978年北京電影学院に入学。79年黄銳らの星星画会に参加。1981年～1993年ニューヨーク在住。パーソンズスクールオブデザインなどで学び、詩人ギンズバークらと交流。この時期にはマルセル・デュシャンの影響が見える。また毛沢東像をポップ・アートの素材に使っている。帰国後、北京東村のアーティストを見出す。地下美術雑誌「黒皮書」（1994）「白皮書」（1995）「灰皮書」（1997）を出版し、中国前衛芸術を擁護した。2000年には上海で「不合作方式」展を開催し、孫原・彭禹ら死体派の作家を輩出した。この年、北京草場地にスタジオ（フェイク・スタジオ）を建設したが、後に草場地一帯が芸術区へと発展するきっかけとなった。2003年ごろからヘルツォーク&ムーロンと共に国家体育场通称鳥の巣の設計を担当するが、北京オリンピック関連の催しには参加を拒否し、開会式の演出をした映画監督張芸謀らを批判した。2008年四川大地震の際の手抜き建築による地震被害の責任を追及し、犠牲者の名簿をつくり、ブログ等に発表した。が、当局によってブログもツイッターも閉鎖された。09年国家政権転覆扇動罪

* まき・よういち
埼玉大学教養学部教授、中国現代文化

に問われた譚作人（1954-）の証人として成都に赴いたところ、警察に殴打され、頭部を内出血した。その映像はユーチューブなどに「老媽蹄花」として公表した。07年タトリン「第三インターナショナル記念塔」を模したシャンデリアをリバプールの港に浮かべた「灯光噴泉（光の噴水）」を発表、共産党の腐敗を揶揄した。同年「ドクメンタ 12」では1001人の中国人をドイツ、カッセルに招くプロジェクト「童話」を行った。09年森美術館で個展「アイ・ウェイウェイ何に因って？」を開催。物をその機能から解放する作品が目立った。それは人間の自由に連なってくる。総じて民主と自由人権を求める行動を持続し、メッセージ性を含んだ哲学的な作品をつくり続けている。



光の噴水 2007

意志と方法の獲得

艾未未のアーティストとしての活動は1979年の星星画会から始まる。現在確認されている作品は黄銳のカタログに掲載されている江南の風景を描いたものだが、すでに写実の域を越えようとしている。だがこの画面は毛沢東様式から脱するという時点までしか達してはいない。黄銳が言うように、艾未未はかろうじて星星のメンバーに入った学生にすぎず、主要な成員とはいえなかった。実際艾未未は星星の主要な活動には参加していなかった。また1979年10月

1日のデモにも上海にいたため参加していない。「もしも北京にいたとしても参加することはなかっただろう。私は彼らとは違っていた。彼らのように社会を変えようという願望は強くなかった」と言っている。こうした遅れてきた世代としての劣等感が後の運動の積極性に関わってくるだろう。特に後述する2010年2月22日の長安街デモは30年前に参加実行できなかったデモを再現したとも考えられるのである。当時は《今天》の詩人北島（趙振開）の詩「回答」を上げ影響が最も大きかったと回想する¹⁰。この点は後のドクメンタ 12に絡んでくる。

1981年の出国以降はいくつかの作品がまず『星星 10年』のカタログに発表された¹¹。「マオイメージ」（1985）のシリーズは毛の写真を反転させ、飛沫をはねつけたものであり、ポップ・アートの手法を取りながら感情の露出に任せた。私情を一切混入させないはずのポップ・アートを現場から異化させる。模倣に個人的な感情の露出という独自性を加味したものと言える。針金のハンガーでデュシャンの横顔をつくったものや靴を噛みあわせた作品（1987）、スコップとバイオリンを組み合わせたもの（1985）も一種既成の機能を無化させたようではあるが、労働と芸術の一体化、といった理念さえ浮かび上がらせる。



バイオリン 1985

おそらく文学芸術は労働者農民兵士に奉仕すべきものであるという毛沢東の理念が実現可能なのかという課題をアメリカにいても考え続けた艾未未の思索の痕跡がここから見出せるだろう。一方では物が常に人間の用途からその形態が規制されているという事実を無視し、形そのものに思考を制限したうえで再構成させている。こうしたモノの機能からの解放は現在に至るまで一貫した創作態度といえるだろう。それは人間の機能役割からの解放さえ暗示させる。またアーミーコートにコンドームをくっつけた「安全性」(1986)という作品は「性安全・安全性」という言葉遊びではあるが、暴力の無化さえ図ったものとも理解できる。当時艾未未は中国、アメリカ双方のアートについて以下のように言っている。「私にとって両者は同様に価値がない。両者はともに芸術の真理から離れている。中国の芸術教育は個人的イデオロギーおよび芸術家の事物そのものへの理解に欠けていて、芸術は空虚な形式にすぎない。アメリカの90%の大学は自由表現主義で個人の存在意識を養成し、社会価値観が無く、一個人の魂の社会に対する反応から離れており、芸術は同様に価値を失っている。」ⁱⁱⁱつまり個人と社会の関係を抜きにして芸術は存在せず、この条件から考えて中国にもアメリカにも真の意味での芸術は存在しないという。艾未未のこうした考え方は今日に至るまで一貫している。

だが艾未未アメリカ在住にアーティストとしての修養を実現させたのは現代アートではなく、写真だったと考えられよう。1958年父艾青が批判され労働改造にやられる。1才の艾未未はともに新疆ウイグル自治区などで幼年期をすごしている。社会から弾き出され、蔑視される家庭に育ったことが後の艾未未に自らの立場を決定づけさせた。艾未未はアメリカで湾岸戦争、警察暴力、同性愛者差別反対、ホームレスの人権

運動などのデモに参加し、報道写真を次々に発表した^{iv}。こうした被差別や人権問題はこの時期から彼の重要課題となっていた。また艾未未の撮った写真は警察暴力の証拠となり、警官が処分され、署長にも責任が及んだ^v。こうした体験から一庶民が警察暴力にどう対処するかという方法までも学んだことになる。つまりアメリカにしようが中国にしようがどこにいても反体制的姿勢を維持する意志と方法を獲得していた。これが艾未未アメリカ滞在12年の最大の収穫だったのではないだろうか。



安全性 1986

自由の可視化と古典の破壊

1993年北京に戻った後、艾未未は「北京東村」に参加している。だがあくまでも助言者あるいは仲間の領域を超えようとはしなかった。ロンロンの「榮榮的東村」^{vi}には東村の会議の写真が残されているがそこには艾未未と妻の路青の姿が確認できる。同書に収められたロンロンの妹巫麗宛の手紙によれば、1994年5月2日東村発足から参加していたことが分かる。会議は毎週開かれ、時には連日に及んだ。艾未未は張洵の早期のパフォーマンスについても討論している。実際に艾未未が張洵「12平方メートル」

(1994年6月2日午前11時半)の映像を記録している。この東村最初の代表的作品制作の現場にいたのは 艾未未、祖咒、孔布、徐三、榮榮など数人だった。またこの時期既にブラックカバーの企画が立ち上がっており、艾未未は東村の活動を記録し始めている。この時の様をロンロンは「艾未未の表情はすごく変わっていた。われわれと話している時でもいつも何か考えているようだった」^{vii} と言っている。その後、艾未未は6月11日の「65キログラム」も撮影している。また6月12日、馬六明の「芬・馬六明的午餐」の際、馬六明と朱冥が逮捕され、6月30日には張洄が身元不明者の襲撃を受けて、大けがをすることになる。この時も艾未未に電話連絡をし、艾未未が不在のため、弟の艾丹が病院に駆け付けたという。この日は中国共産党誕生記念日7月1日の前日に当たっており、政権樹立以来45年目の記念日であった。当然、こうした事件の背後には記念日を恙なく過ごそうとする政府の意図が反映されている。それは2011年、艾未未逮捕の伏線にもなっている。



北京東村での艾未未 1994・5

2000年には上海で「不合作方式」展を開催し、孫原・彭禹、蕭昱、ら死体派の作家を輩出した。^{viii} 死体派の登場は死体を使うセンセーショナル、衝撃を単に表したのではなく、アーティストに死体を使わせた中国の外部的要因、社会の病理

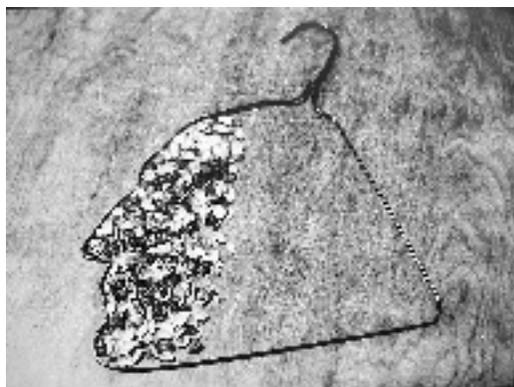
に思考を誘導させることに意味があった。アートは個人の心的問題を社会状況に反映させる機会を創出するが、当然、この展示にもそうした意義が見出せる。艾未未はまず「…今日の芸術活動の中、既存のものに取って代わる「オルタナティブ」な方向性が、権力のディスクリールと大衆伝統に対する修正と批判を成し遂げつつある。与しない、妥協しない方法はさらに自覚的で自律的に同化と凡庸を阻止している。強権を恐れず、俗に仕えない文化の立場、独立した個人的な経験と感性そして創作行為は、芸術精神の自由という過去から連なる概念に対する追及と渴望へと延びていく。ここに生まれた文化的立場は鮮明な排他性と離脱傾向を備えている。それは文化権力、芸術構造、時流潮流、東西文化の会話、異国情緒、ポストモダン、ポストコロニアリズム、といった類のものである。／「与しない方式」は芸術の生存そのものが備えている独立した風格と批判的立場を強調する。ならばに多くの矛盾と衝突の中で、独立し、自由な多元的形態を保持する；芸術家の責任と自律を提唱する；芸術の“野性”的方式とその可能性を追求する；中国現代文化の境遇と問題を思考する。／隠喩あるいは直接の質疑、阻止、離脱、消却、受諾、倦怠、固執、荒唐、嘲笑、自己満足などの方式は文化でありまた存在の特質でもある。ここで、芸術家のいまだかつてなかった率直さ、知慮が現れ、新鮮で刺激的な生存の消息と痕跡が残される。／…」^{ix} 如何なるものとも与しない、完全に独立した個人の創出、それがこの展覧会の大きな成果だった。当時の意図は文化権力、芸術構造、時流潮流、東西文化の会話、異国情緒、ポストモダン、ポストコロニアリズムに与しない、という表現になっているが後に艾未未は「現行政権の政治体系ばかりではなく、西洋文化構造にさえ与しない、全ての強権と与しない」と述べている。^x こう言いかえ

ると、反体制的色彩が濃くなる。翌年の 2001 年、ヘルツォーク&ムーロンから国家体育場通称鳥の巣の共同設計を依頼されることになる。艾未未は一躍有名になるが、そのことによって同時に発言権を得ることができた。そして艾未未は中国現代アートの先導者であるだけでなく、広く公民^{xi}の意見を代表する存在へと変わっていった。

2007 年「ドクメンタ 12」では 1001 人の中国人をドイツ、カッセルに招くプロジェクト「童話」を行っている。なぜ 1001 人なのか。それは北島の詩「回答」に回答を求められる。「世界よ、きみに告ぐ、わたしは信-じ-ない！たとえ戦いを挑んだ一千の者たちをお前の足下に踏みしだいていようと、わたしが一千一人目となろう。」^{xii}つまりこの世界を変えていくためにたとえ 1001 人目の犠牲者となっても構わないという艾未未の覚悟そのものを代弁しているのである。実はこの覚悟が四川大地震での手抜き建築への責任追及から始まる艾未未の活動のスタートさえ暗示している。

2009・11・10~2010・10・01 ドイツ、ミュンヘン美術館（個展）「So Sorry」《Remembering》艾未未「她在这个世界上开心地生活了七年」（あの子はこの世界で七年間楽しく暮らしたのだ）四川汶川大地震で亡くなった楊小丸さんの母親の言葉^{xiii}、地震の現場にはたくさんの通学カバンが散在していた。艾未未は 8738 の通学カバン（青赤緑黄白）でこの 15 文字を作った。四川汶川大地震の犠牲者への追悼の意味が大きい。同時に責任追及を継続していこうとする艾未未の姿勢を見出すことができる。

2010・10・12~2011・10・01 テートモダン、ユニリーバ・シリーズ第 11 回 ヒマワリの種《Sunflower Seeds》イギリス、ロンドン、テ



デュシャンの横顔 1985



ヒマワリの種 2010

ートモダン美術館会場であるタービン・ホール 1000 平方メートルの床一面に、約 10cm の厚みで敷き詰められた 1 億個の磁器製のヒマワリの種は、1,600 人以上の景德鎮の職人たちが、2 年半がかりで手作りした。来場者はそれぞれ、歩き回ったり、座ったりできる。ヒマワリの種は毛沢東時代の記憶と無関係ではあるまい。毛沢東時代、世界には毛沢東という一つだけの太陽があって、人民はその太陽に向かって咲くヒマワリだった。いま一つ一つの個性が確固たる実となって充実していきたい、そんな願いが込められているのだろう。星星画会が毛沢東時代の一つの太陽を打ち破り星星の輝く時代を求め

たように、艾未未もまた個性の輝く時代の到来を目指している。ニューヨーク時代、艾未未はチープな針金のハンガーでマルセル・デュシャンの横顔を作り、ヒマワリの種の殻を内側に置いた（デュシャンの横顔 1985）。空虚なヒマワリの種からの充実、作家個人の内心の成熟さえ代弁しているようにうかがえる。

2010年11月6日四川汶川の4トンの石をオーストリアダッシュタイン山（2995メートル）山頂に置く。^{xv} 岩を山頂に置くという行為はかつて艾未未が政治とは何か「政治とは山の上から転げ落ちてくる巨大で残酷な岩のようなものだ」と言ったことを想起させる^{xv}。この作品は四川汶川大地震の犠牲者への鎮魂であるばかりではなく、その名簿さえ作ろうとせず、自身の責任さえ追及しない腐敗した政治、残酷な政治への批判として読み取ることさえできるだろう。そしてこの作品は極権主義（全体主義）政治の恐怖から我々を解放する行為にも見えてくる。

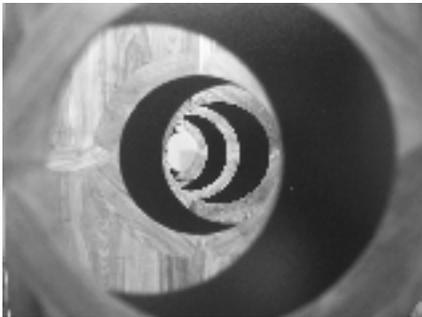
2011年5月4日「サークル・オブ・アニマルズ／ゾディアック・ヘッズ」と題され、マンハッタンのピューリッツァー噴水に十二支の動物の頭をかたどったブロンズ像が並べられた。各像は高さ約3メートル、重さ約450キロで、大理石の土台の上に立てられている。この作品については前回の論文で指摘した^{xvi}。円明園十二生肖獣首銅像の海外への散逸、そしてそれを中国へと奪回することで愛国心を煽ろうとする政府の方向を批判する。つまりそんなに十二生肖獣首銅像を揃えたいのなら、私が造ってあげよう、という意味の作品だ。しかもニューヨークに展示すればもっといいではないか。それこそが愛国主義者の求める中華を誇示できるではないか、と考えたのではないか。

ここで想起しておくべきは1997年の艾未未自身が漢代の壺を落として壊すパフォーマンスや1994年以降繰り返しつくられてきた漢代の

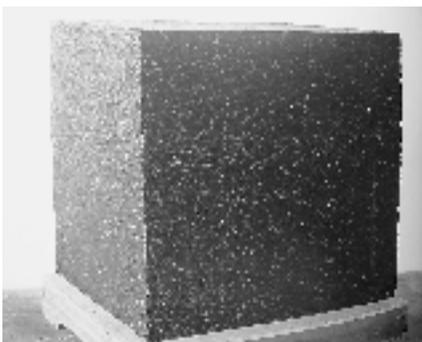
壺などの陶器にコココーラのロゴマークを描いた作品である。まず古典を徹底的に壊すこと、これが艾未未の方法だった。次に中華伝統に関する考え方が重要だろう。艾未未は中華伝統の代表格唐代文化について以下のように言っている。「面白いのは、二千数百年前の漢代が中原文化を存分に体現したものだとなれば、唐代は西域文化の中国への全面的な征服である、国中の上下全ての人々が徹底的に変化を遂げた唐代文化に対して表した空前の情熱は想像以上のものだった。唐朝は上から下まで審美原則から生活情趣に至るまで、精神から物質に至るまで全て全面的な転覆に遭遇したのである。そして中国伝統文化とは無関係な芸術風格形式が中国文化の典型的な代表であると普遍的に認識されることとなった。西方からの全てと自己文化とに似通った価値へのアイデンティティ、このアイデンティティが文化の虚構プロットを構成し、さらに黙認を得るに至る。こうした相違する価値観の併存、相互補完、溶解と整合がずっと中国歴史と文化の進展を左右させてきた。^{xvii}」とすれば典型的な中国文化とは外国文化そのものである。ここには「許容する文化」の重要性を、閉鎖的愛国主義への批判を見いだすことができる。また艾未未は「伝統文化とは今日の文化も含めて常に非正常の状況下で発生したものだ。如何なる文化もこうして発生したものであって、正常な方向へと発展する文化はない。この非正常は文化の一部であってそぎ取ることはできない。文化とは良家の娘がヤクザ者に強姦されることではない、文化とは良家の娘、ヤクザ者、強姦が一緒になったものだ。文化を語る時、それは元々良家の娘だったが、山の道を間違えてヤクザ者に強姦されたといわれる。それは間違っている、その山、彼女が歩いた道、強姦を加えて初めて文化なのだ。^{xviii}」と述べている。つまり本来純粹で固有の文化は存在しない、互い

に融合しあって変化を遂げていく、その運動のすべてが文化なのだとする。そして閉鎖的な姿勢が寛容な姿勢へと変わることが文化の豊かさの必須条件であることを主張する。この姿勢は極権的（全体主義的）、愛国主義への批判にも看取できるだろう。

艾未未が作品の中で展開していったのは、古典的工芸を現代アートによって異化させていくことだった。陶磁器、家具工芸、木造建築といった伝統的な工芸技術を、人にとって有用な形態から解放し、現代アートのシンプルな形態へと再構成した。だがその形態は人の用からかけ離れてはいても、見るのは人間であり解釈するのも人間である。自然そこには物を擬人化させる感情が働く。だから当然物の機能からの解放は、人の存在の意味や必然から些細な生活、仕事、などすべてからの解放さえ意識させるに至る。作品の表出の一部は、解放や自由の概念の可視化ということが可能だろう。



月の筆筒 2008



1トンのお茶 2006

四川汶川大地震以降の行動

2008年5月12日、四川汶川大地震。政府は被害者の名簿制作や公表を拒否、調査も打ち切られた。艾未未は2008年12月以降、特に小中学校の倒壊に疑問を持ち、名簿を作成する。2010年04月13日時点で5212人の小中学生被害者名簿を作成。うち4851人の氏名、生年月日、学校学年クラスが明白になった。そして艾未未のブログが封鎖されるまでに名簿を公表していった。明らかなのは学校の倒壊は主に20カ所、多数の犠牲者が出ているのは10カ所に集中していることだった。そしてこれらの学校を四川政府が厳重に監視している、外地からの取材、犠牲者の父兄が外地からの取材に応じること、名簿を外に出すのを禁じている。結果、彼らの調査は実に奇妙なものとなった。艾未未らの調査員は30数回警察の妨害を受け、苦勞してやっと手に入れた名簿も警察にベタ塗りにされ、破かれ、録音や録画記録も没収されたり破棄されたりした。^{xix}この間、艾未未に尾行がついたり、自宅兼仕事場のフェイクスタジオの前に監視の車が駐車していたりする。さらに監視カメラまでもが備え付けられた。

2009年5月28日夜 ブログの封鎖^{xx}5・12四川大地震一周忌、ブログ上、震災で亡くなった小中学生の氏名と学校名クラス学年誕生日を記す。毎日誕生日の子供を記念し、一本の蠟燭の炎の写真を掲載していたところ3つのブログが閉鎖せれる。蠟燭は子供たちへの追悼の意味であると同時にネット社会の持つ僅かな希望の表出でもあった。蠟燭は当時の艾未未の発言に何度か比喩として登場する。「ヘルタ・ミュラーは一つ私に聞いたことがある。ツイッターでもいいし、インターネットでもいい、あなた方はその力を強調、誇張しすぎではないですか、と。彼女が思ったのは、イラン革命で人々がネット

を使用した。政府が最後にとったのは非常に傲慢な方法だった、それは捕まえるべき者は捕まえ、殺すべき者は殺すということだった。私は彼女の言うことの半分は正しいと思う。だがこうした政府あるいは政権への糾弾を知覚的なものだけで単純に終わらせるのでは、社会全体の変革を完成させるには不十分である。彼女は当然ながら多方面からの補強が必要だ。だが私は言いたい、もし我々が真っ暗な部屋にいて、この蠟燭しかない時、我々は必ずこの蠟燭に火を灯す。なぜなら他に可能性がないからだ。それが中国の状況なのだ。」^{xxi} 蠟燭の明かりは中国という真っ暗な部屋の中でのわずかな希望であり、そこから光明を啓こうとする。艾未未がネット・ブログ・ツイッターで世論の拡大と強化を図ってきたことは言うまでもないが、彼にとっては最後のそして唯一の手段だったのである。



記憶 2009

四川汶川大地震の調査を進めていた譚作人が国家政権転覆扇動罪にとわれた。艾未未は譚作人弁護のために成都に向かうが、2009年8月12日深夜、成都市安逸158旅館で警察に襲撃され、右頭部を殴打される。9月15日内出血が確認され、ミュンヘンの病院で手術を受ける。

2010年2月22日 中国・北京市郊外のアーティストが集まる芸術村「創意正陽芸術区」で22日未明、立ち退きを強要する男ら約100人が建物内にいたアーティストらに暴行し、数人が負傷した。

艾未未ら20人の関係者はこれに抗議し、「公民権利」「犯人を厳罰に処して、闇の巨大な悪を排除しよう」という横弾幕を手長安街をデモ行進した。^{xxii} このデモは1989年六四天安門事件以来のもので、しかも僅か20人で組織した最も小さく、最も成功したデモとなった。

2010年11月7日 上海で建築中だった艾未未工作室が不法建築で取り壊されることになる。壊される現場を見ながらカワガニを食べるパーティーを企画するが、上海に出かけるところを拘束される。このパーティーは艾未未不在のまま午後2-5時開催された。1000人近くが集まり、一万匹の蟹が振舞われた。^{xxiii} 艾未未工作室は2年以上前2008年03月29日上海市嘉定区の区長孫継偉からの依頼で建築したものであり、周春芽、丁乙や岳敏君ら6人のアーティストのアトリエを建築し、芸術村にして村の復興を狙ったものだった。だが艾未未のアトリエだけが突然上海市から建築物の撤去を言い渡された。^{xxiv} 四川汶川大地震の折の不法建築、手抜き工事を問題にし、責任追及してきた艾未未自身の建てた上海のアトリエを不法建築と見なす。これは幼稚な報復措置としか考えられない。

2010年11月15日、上海市静安区胶州路728号教師公寓大楼で火災。58人死亡、71人けが。直接損害1.58億元。上海政府は1人当たり96万元の賠償金を払い、遺族のプライバシーを守ることを理由に名簿公開を拒否。艾未未は公民調査を開始、25日までに58人の名簿を制作する。艾未未はツイッターで「上海政府は今回も遺族が被害者名簿の公開を望んでいないという理由で、被害者名簿の公開を拒否した。公共事件の真相を隠蔽しようとするとき、政府はいつもプライバシーの保護を口実にして、民意世論を踏みにじる」と述べている。^{xxv}

2010年12月2日 韓国へと出国しようとし

たところ拘束される。xxvi

2011年4月3日 香港へ出国しようとしたところ拘束される。以降居所は不明。ある艾未未のツイッターのフォロアーは以下のように言っている。「どんくさい共産党は虎に乗ったが下りられない。艾未未を捕まえたはいいが、罪名が考え付かない。国家政権転覆煽動罪、口では証拠がないという。芸術盗作罪、原告が見つからない。ヒマワリの種脱税罪、こじ開けたドアをまた閉める。いっそのことと悪党の正体あらわに、艾未未を放さない。(FifthDimen2011年4月13日ツイッターより) xxvii

2011年6月22日 保釈され、自宅軟禁、向こう1年の活動を制限される。以上が現在までの状況である。艾未未が主張したのは4点に凝縮できる。①民主的な普通選挙の実施による合法的政府の誕生②情報の透明化、共有③司法の独立④表現発言の自由、報道の自由の獲得であった。

例えば四川汶川大地震公民調査のために艾未未は建設部、民政部、教育部、教育庁、公安、基金会などに100通以上の手紙を送りつけたが、戻ってきた返信の内容は「①公開すべきものはすべて公開した②公開できないものは機密に属する③あなた方にこの事を知る資格はない」であった。当局は全てを隠蔽すると同時に如何なる訴えに対しても返答する用意がない。艾未未はほりかたまった官僚体制にメスを入れようとする。硬化した体制の側を柔軟さで溶解させようとする。地道な公民調査を実施し、問題を析出、提訴を進める。こうした具体的な作業が艾未未の方法であり、彼が自由とは具体的なものだという理由でもある。xxviii

アルパカ VS カワガニ≡草の根ネットユーザー VS ネット管理—艾未未のコトバ遊び

筆者が最初に草泥马(アルパカの意味)という言葉に注目し始めたのは2010年の2月、cochinaonlineが2009年10月12日にyoutubeにアップした「co-China 系列之四《我在中國》素材片:艾未未」xxixを見てからであった。ここではボードに「草泥马祖国」と書かれ、様々な国、地域の若者がその地域の言葉で(Fuck your Motherland)の意味の言葉を発している。その前の2009年の6月5日に艾未未は「裸になってジャンプして、アルパカのぬいぐるみで股間を隠す」パフォーマンスを行っている。アルパカが真ん中をさえぎる草泥马挡中央cao3ni2ma3dang1zhong1yang1の四声を変えるとcao4ni3ma1dang3zhong1yang1cao4(入の下に肉)你妈党中央 ファックユアマザー中国共産党中央となる。xxx

また不思議な歌「草泥馬之歌(アルパカの歌)」というのがある。これはアルパカが平和にマラガビという高地に住んでいたところ、食べていたオウツァオ臥草を河蟹に刈り取られてしまう、という謎めいた内容だが、どう見てもアルパカ族とカワガニ族の戦いである。河蟹 he2xie2は和諧と同音である。つまり胡錦濤のいう「和谐社会」和らぎ調和した社会を皮肉っている。つまり調和した社会をつくるためのインターネット管理、言論統制を意味する。だから「和諧された」と和諧を動詞にする時、ブログが「屏蔽」(封鎖)され、掲示板の発言が削除された場合をいうようになった xxxi。



アルパカが真ん中をさえぎる 2009

そう考えると 艾未未が開催した「河蟹」を食べるパーティーは「和諧」社会をつくらうという口実を使って言論統制をする政府カワガニを食べることで、草の根ネットユーザーアルパカ族の抗議を示していたわけだろう。xxxiii 艾未未はアルパカという言葉はどう使っているだろうか。「あなたが進めた 5・12 四川汶川大地震の調査の時に、警察が最も多く聞いてきたのは、お前たちの背後にはどんな組織がついているのか、誰がお前たちを援助しているのかです。あなたはその時どう答えたのですか」という問いに対して艾未未は「もし私の背後には一群の馬がついている、といたら彼らは信じまい。彼らは知能指数が低いから、アルパカがいったい何かさえよくわからないのだ」という。また艾未未が「艾先生、陳丹青があなたを左派だと見做しています。左派には反権力、弱者への同情、革命の主張といった特徴があると言っています。あなたはなに派に属するのですか」と聞かれ、「私は前にも言ったとことがある、左派も右派も学者の言うことだ、公民にとってはアルパカ族しかない。」xxxiiii (傍線—牧) と答えている。つまり民衆の側の人間、民主化を進める側の人間として、艾未未は立っている。困ってアルパカ族は単に草の根ネットユーザーばかりではなく広範な公民運動、民主化運動へとつながっている。

崔衛平によれば 2009 年 2 月 10 日、1911 のサイトと 269 のブログが猥褻等の理由で閉鎖された。その 3 ヶ月後には艾未未のブログも閉鎖されている。こうした言論統制を批判するために先の艾未未のアルパカパフォーマンスが行われたのである。

以上艾未未についてまずアーティストであってそして公民である面を中心に整理してみた。今回はニュースばかりが先走り、落ち着いた論にはならなかった。特に作品については今後さ

らに探求していく必要がある。

附：

艾未未工作室制作 DVD/CD 目録 (牧陽一) xxxiv

- ①『童話』fairytale 2007・9 DVD ドクメンタ 1 2 に 1001 人の中国人を招待する。ドイツカッセルに向かう様々な境遇の人々を描く。152 分
- ②『LAO MA TI HUA』2009・12・12 DVD 老媽蹄花(老媽蹄花：成都料理の豚足煮込み) 四川汶川大地震の調査を進めていた譚作人が国家政權転覆扇動罪にとわれた。艾未未は譚作人弁護のために成都に向かうが、2009 年 8 月 12 日深夜、警察に襲撃される。
- ③『美好生活』2009・12・18 DVD 美しき生活 馮正虎は浙江省温州の人、1989 年 5 月に人民解放軍による民主化運動の弾圧を批判する声明を発表したため、当局の監視下に置かれた。2009 年 6 月に中国に帰国しようとしたところ、中国政府に入国を拒否されたため、2010 年 2 月 3 日まで 92 日間成田国際空港の制限エリア内で寝泊まりを続けた。
- ④『一个孤僻的人』2010・4 DVD あるひねくれ者 上海市第二中级人民法院(裁判所)は 2008 年 9 月 1 日午前、上海公安局閘北分局(警察署)を 7 月 1 日に襲撃し、警官 6 人を殺害して現行犯逮捕された楊佳被告に死刑を言い渡した。楊被告は 2007 年 10 月 5 日夜、北京から上海に旅行中の被告が自転車で行先中に警官に訊問され、身分証の提出などを拒んだため派出所に連行され暴行を受けたことで警察を恨み、襲撃したとされる。警察署の中で実際に何があったのか、公表されていない。楊佳が警察を襲撃した際のビデオも改竄が行われている。北京市大屯派出所の警察官が楊佳の母親王静梅に対し聞き取り調査を行ったが、その翌日深夜突然彼女が行方不明になり名前まで変えられる。上海警察が楊佳の父親が指名した弁護士を弁護出来ないようにしむけるなど、法律上常軌を逸した行為を行っている。
- ⑤『念』REMEMBRANCE 2010・5・12 CD 読み上げる 2010 年 4 月 24 日 00:51、艾未未は 5・12 四川大地震、小中学生犠牲者の名簿を読み上げることを提案。3444 人が参加、5205 人の名前が 12140 回読み上げられた。
- ⑥『三花』Sanhua 2010・6・16 DVD 毎日 1 万にもぼる猫が捕まえられて広東に売られ、料理される様を追ったドキュメンタリー。猫を食肉用に処理する場面は残酷。

- ⑦『花好月圓』2010・8 DVD 花は美しく月はま
るく 艾未未のツイッター仲間がわけもなく警察に連
行され、暴力を振るわれる様を証言で追う。
- ⑧『花儿为什么这样红』艾晓明作品 2010 DVD
花はどうしてこんなに赤いのか 四川汶川大地震の調
査を進めていた譚作人が国家政權転覆扇動罪にとわれ
た。しかし罪状では地震の調査には触れてはいない。
民主化運動をしたからとなっている。譚作人裁判を追
ったドキュメンタリー。76分。
- ⑨『艾未未作品 左小祖咒 原声配乐 No.1』ZUOXIAO
ZUZHOU 2010 CD 1[5・12 遇难学生名录] 2
[黄泉大道]3[我不能悲伤地坐在你身旁]4[苦鬼 2010]
5 [爱的劳工] 6 [单刀会] 7 [这正合适] 8 [偶像] 9
[当你需要的时候] 10 [北京画报 MV]

艾未未カタログ著作

- AI WEIWEI-Works:Beijing 1993-2003* Timezone8 Ltd.
2003
- AI WEIWEI-Works 2004-2007* Galerie Urs Meile,
Beijing-Lucerne 2007
- Ai Weiwei Under Construction* Chrls Merewether
University of New South Wales Press Ltd. Sydney
AUSTRALIA 2008
- Mark Siemons and Ai Weiwei *AI WEIWEI So Sorry*
Prestel Publishing New York 2008
- AI WEIWEI* Curated by Mark Wilson Sue-an Van
Der Zijpp with texts by Karen Smith Sue-an Van Der
Zijpp Groninger Museum-Nai Publishers Rotterdam
2008
- AI WEIWEI According to what?* アイ・ウェイウェイ
何に因って? 淡交社 2009
- AI WEIWEI DROPPING THE URN* Ceramic Works,
5000BCE-2010CE Arcadia University Art Gallery
2010
- 陳丹青・艾未未『非芸術訪談』人民文学出版社 2007
- 艾未未『此時此地』江西師範大学出版社 2010
- AI WEIWEI'S BLOG 2006-2009* Massachusetts
Institute of Technology 2011
- 艾未未: 纽约 1983-1993 Ai Weiwei: New York 1983-1993
三影堂出版(中国・北京) Three Shadows Press Limited
2010

i 黃銳カタログ *Huang Rui The Stars Time 1977-1984*
THINKING HANDS+GUANYI CONTEMPORARY ART ARCHIVE
2007 によって『新天地 New Horizon』1981年2月号に

艾未未の作品「風景」1980が掲載されたとことが分か
る。

艾未未: 最具“星星”精神的人(图)

<http://ent.sina.com.cn> 2004年10月27日11:01 新
京报 [http://ent.sina.com.cn/2004-10-27/1101546439](http://ent.sina.com.cn/2004-10-27/1101546439.html)

html—当然, 如果我在北京, 大概也不会参加这种活动。
我和他们不一样, 在那时没有强烈的想要改造社会的欲
望。

ii 『星星十年』The Stars 10years 漢雅軒 2 Hanrnt2Ltd
1989

iii 注 ii 黃寶蓮《補鞋匠艾未未》[對我來說, 兩者同樣沒
有價值, 兩者都脫離了藝術真理: 中國的藝術教育, 缺
少個人的意識形態及藝術家對事物本身的理解, 藝術只
是空洞的形式。美國百分之九十的學院以自由表現主義
培養了個人的存在意識, 而沒有社會價值觀念, 脫離一
個人心靈對社會的回應, 藝術同樣失去價值!]

iv 浪子按「公民艾未未」艾未未: 一位公民的人与事
2010-09-30 には2010年に実施されたA4で45p、5万1
千字6本のインタビューが収められている。①中国艺
术家艾未未获得卡塞尔公民奖 德国之声 报道
2010.09.26 ②艾未未采访柏林警察主席 Glietsch 先
生 2010.09.24 ③艾未未采访绿党柏林州议会主席
Volker Ratzman 律师 2010.09.25 ④【我在中国】
(Co-China) 论坛之八: 对话艾未未 香港中文大学
2010.04.13 ⑤纽约客人物 中国艺术家和活动家艾未
未 这不美好——一名与体制作战的艺术家 作者: 欧逸
文 (Evan Osnos) The New Yorker : The Chinese artist
and activist Ai Weiwei 发表时间: 2010年5月24日
《纽约客》⑥“这是有人类以后, 发生的最大一次变
革”一访艾未未谈网络、公民艺术与问责 艾晓明 时
间: 2010年4月1日 地点: 北京草场地258号

v 抗议纽约政府将下东区“优化”成高档社区那次, 游行一
直持续到晚上, 然后就打起来了。有的示威者被警察打
得头破血流。这样的场景被艾未未拍下, 连同其他人的
照片, 一起作为警察施暴的证据, 寄给美国媒体和美国
民权协会。之后参与施暴的警察被撤职, 局长也被处理。
只是最终居住的区域还是被“优化”了。纽约 1983-1993 :
艾未未“那些烂事儿”2009-05-08 10:12:24 来源: 南方
周末(广州) <http://news.163.com/09/0508/10/58PK8LVB00011SM9.html>

vi Wu Hung 巫鴻 *RongRong's East Village* 榮榮的東
村 CHAMBERS FINE ART 2003

vii 「…艾未未的神情很是奇怪, 跟我们交谈时好像总是
在思索着什么…」

viii 2000年11月4日から20日、上海市莫干山路50号
6号楼5階 東廊芸術で開催された。

ix 艾未未 冯博一 「关于“不合作方式”」2000-10/这是一

本在“不合作方式”活动中整理出来的中国当代艺术创作现状的文献。

“不合作方式”是由组织者、艺术家共同认同和参与的活动。在今天的艺术活动中，“另类”完成着对权力话语和大众传统的修正和批判，以不合作、不妥协的方式更为自觉、自律地抵制着同化和平庸的威胁。不惧强权、不事媚俗的文化立场，独立的个人经验、感受及创作行为，延伸着艺术对精神自由这一亘古概念的追求和渴望。由此而生的文化立场具有鲜明的排他性和疏离倾向，针对文化权力、艺术机制、时尚潮流、东西对话、异国情调、后现代、后殖民、诸如此类。/“不合作方式”强调艺术生存本身所具备的独立品格和批判立场，以及在多种矛盾与冲突中保持独立、自由与多元的姿态：倡导艺术家的责任和自律；寻求艺术“野生”的方式和其他可能性；思考中国当代文化的处境与问题。/隐喻或直接的质疑、抵制、疏离、消解、承受、厌倦、偏执、荒诞、反讽、自娱等方式是文化亦是存在的特征。在此，艺术家以前所未有的坦率和智慧呈现于世，留下了新鲜、刺激的生存信息与痕迹。/在这次活动中，参与者及作品不是被选择、认同或批判的对象，也没有被谅解的祈求。我们怀疑观者存在的必要性。集体的认同与内部的差异得到了尊重和鼓励。/在场的模糊、含混与不确定性，使人们只能在扩散与延迟中寻求意义和满足，或许真正的在场并不存在，而与任何权力话语系统的不合作是为永恒。

x “不合作方式”展览是怎么回事？/“不合作方式”是我们有五十来个艺术家，多数是北京的，全国各地都有，我们在上海做的一个很大的展览。这个展览第一次提出我们要不合作，所有艺术家最重要的价值、最本质的价值是他的特殊性和个性化。就是说，他不但对现有政权的政治体系不合作，他对西方文化的结构也是不合作的。他对所有的强权不合作。当时谈这个问题还是很少的，然后又把它付诸一个展览来做。注iii⑥“这是有人类以后，发生的最大一次变革”一访艾未未谈网络、公民艺术与问责 艾晓明 时间：2010年4月1日 地点：北京草场地258号

xi 人民は政治概念で階級意識が働く。公民は法律概念であり人民より広範囲だが、同時にこれまで人民が政治に参加できていなかったという意識が働く。公民とは政治に参加していこうとする意識のある普通の人々といえるだろう。

xii 回答：北島 卑鄙是卑鄙者的通行证，高尚是高尚者的墓志铭，看吧，在那镀金的天空中，飘满了死者弯曲的倒影。冰川纪过去了，为什么到处都是冰凌？好望角发现了，为什么死海里千帆相竞？我来到这个世界上，只带着纸、绳索和身影，为了在审判前，宣读那些被判决的声音：告诉你吧，世界，我——不——相——信！纵使你脚下有一千名挑战者，那就把

我算作第一千零一名。我不相信天是蓝的，我不相信雷的回声，我不相信梦是假的，我不相信死无报应。如果海洋注定要决堤，就让所有的苦水都注入我心中，如果陆地注定要上升，就让人类重新选择生存的峰顶。新的转机和闪闪星斗，正在缀满没有遮拦的天空。那是五千年的象形文字，那是未来人们凝视的眼睛。 1976年 《今天》第1期 1978年12月 後に《诗刊》1979年第3期

卑劣は卑劣な者どもの通行証，高尚は高尚な者たちの墓碑銘，見よ、あの金メッキされた空に、逆さに漂い満てる死者たちの湾曲した影を。/氷河期は過ぎ去った，なのになぜどこもかしこも氷なのだ，喜望峰は発見された，なのになぜ死海では千の帆船が競っているのだ。/この世界にわたしはただ，紙と縄と影とをたずさえてやってきた，審判の前に，あの判決を下された声を読み上げるために。/世界よ、きみに告ぐ，わたしは信—じ—ない！たとえ戦いを挑んだ一千の者たちをお前の足下に踏みだしたいようと，わたしが一千一人目となろう。/わたしは信じない，空が青いなどと，わたしは信じない，雷鳴のこだまなど，わたしは信じない，夢がいつわりだとは，わたしは信じない，報いのない死など，/もし海が必ず決壊するものならば，苦い水という水をわが胸に注ぎ入れよ，陸が必ず隆起するものならば，人類に生きゆく峰々を新たに選ばしめよ。/新たななる転機、そしてまたたく星座が，さえぎるもののない天空に縫い合わされつつある。/それは五千の象形文字，それは未来の人々の見つめる眼。是永駿訳『北島詩集』土曜美術社 1988 後に書肆山田 2009

xiii 有一个遇难学生杨小丸的母亲，她告诉我，孩子刚被掩埋，她就被通知去掉工资单上5块钱的独生子女费。太荒诞了，你他妈独生子女没了你也是执行了计划生育政策的人啊！这就是北川，要化25亿建博物馆的地方。她还说，我不想以我女儿的死来换政府的救济，我只希望人们记住我的女儿杨小丸“她快乐地生活了7年”。“问责是必须的”——艾未未《南风窗》访谈录音 <http://www.chinavalue.net/Blog/157519.aspx>

xiv 把一块来自汶川4吨重的石头放在奥地利拉姆索山2995米高山顶 http://www.kaixin001.com/repaste/703549_2916738612.html

xv 我在不同的地方说过，最早我做艺术是对权力的一种回避。我们生长在一个权力非常绝对的时代，没有人敢碰。所有碰过权力的人全部都死了。可以说是大面积的伤亡，不要说是碰，你可以看到只是不留神的撞到都会出问题。政治是一块巨大的、残酷的、从山上滚下来的石头，人们只是希望躲得越远越好。从事艺术是一个理由，是一个可能性。后来去了美国，对另外一种社会的

价值观，个人和权利的关系，包括冷战后所形成的世界关系，逐渐有了不同角度的认识，逐渐认识到维护个人的权利，维护个人情感的基础是任何一个人或是社会所必须，否则这个社会是没法存在的。（下線—牧）“问责是必须的”——艾未未《南风窗》访谈录音 <http://www.chinavalue.net/Blog/157519.aspx>

xvi 牧陽「三つの収租院」『埼玉大学紀要教養学部』第46卷（第2号）2010年（2011年3月）p243-259p

xvii 艾未未「中国当代艺术的困境与转机(中国现代文化の困窮と転変)」2004年9月 本文「---有趣的是，二千年前汉代是中国中原文化的充分的体现，而唐则是波斯西域文化在中国的全面征服。举国上下对面目全非的唐文化所表现出得空前热情真是匪夷所思。唐朝自上而下从审美原则到生活情趣，从精神到物质都遭遇了全面颠覆。后来那些与中国文化传统无关的艺术的风格和形式被普遍地认为是文化的典型代表。这一切来自于西方对于与自己文化相似的价值认同，这种认同构成了文化的虚构情节，并得到默许。这种不同价值的并存，相辅相成，化解与整合一直在左右着中国的历史和文化过程。---」本文は後に艾未未『此時此地』江西師範大学出版社2010年9月に収められた。

xix 中国传统文化，包括今天的文化从来都是在一种非正常情况下发生的。任何文化都是这样发生的，没有文化是会向正常方向发展的。这个非正常就是文化的一部分，你不能把它剔出来。文化不是一个大闺女被流氓强奸了，文化是大闺女、流氓、强奸加在一起。谈文化的时候这样说，它本来是一个良家妇女，走错一条山路被那个流氓强奸了。不对的，那座山、她走的那条路和强奸加起来才是文化。艾未未谈：“中国传统文化”(2009-01-15 18:29:00)http://blog.sina.com.cn/s/blog_4c60bcae0100c9ud.html

xix 注iiiの④【我在中国】(Co-China)论坛之八：对话艾未未 香港中文大学 2010.04.13「...我们知道地震房屋的倒塌，跟学校有关的倒塌，主要是发生在二十所学校，大量死亡集中在十所学校中。这些学校当地政府都做了最严格的控防，就是说不允许外人采访，不允许这些家长跟外人谈话，不允许给出这些名单。我们的活动变成了一个很奇怪的一个活动，我们的调查人员有三十次被警方控制，他们非常辛苦找到的名单，会被警察涂改掉，撕毁，然后他们的录音、录像会被没收，或者洗掉。经过了一年多的努力，我们还是非常奇迹地找到5212个人的名字，其中有4851人是有名字也有他们的生日和他们所在学校，哪个班级，地震的时候发生了什么。根据这些，我们刚刚做了一个纪录片叫做《花脸巴儿》。...」

xx 快讯：艾未未新浪博客 28日晚被当局关闭了！2011年7月25日現在削除された。

xxi 「米勒倒是问过我一个问题，就是说，推特也好互联网也好，你们是不是过大强调甚至夸张了它的能力？她想到的是，伊朗革命中用它，政府最后是非常傲慢的，该抓抓，该杀杀。我觉得她说的一半是对的，简单地从认知上面来完成对这样的政府或者当政者的声讨，是不能够完成整个社会变革的，她当然需要其他很多方面的跟进。但是我说，如果我们在一个黑屋子里，我们只有这个蜡烛的时候，我们一定会点起这根蜡烛。因为我们没有别的可能，这是中国的一个情况。...」注iiiの⑥“这是有人类以后，发生的最大一次变革”——访艾未未谈网络、公民艺术与问责 艾晓明 时间：2010年4月1日 地点：北京草地258号

「我在跟赫塔·米勒 (Herta Müller)，上届诺贝尔文学奖的获得者，在和她谈话的时候，她很怀疑互联网的作用，她觉得年轻人在互联网上搞得自己很激动，好像这个社会就要发生变化了一样，但是看看伊朗，所有的独裁政权都是非常傲慢的，他们该抓的抓，该杀的杀，伊朗革命还是根本不可能。这个确实是一个很遗憾的事。但是我们也别的方法。我跟她举的例子说，我们是在一个黑的屋子里，只有这一束光，我们只有这一个蜡烛，难道我们也要把这个蜡烛吹掉吗？所以说我觉得这是我们在没有别的办法的情况下，网络是一种可能性，这种可能性将会给中国带来很大的变化。」注iiiの④【我在中国】(Co-China)论坛之八：对话艾未未 香港中文大学 2010.04.13 傍線—牧

xxii 「—艾未未和被打的日本艺术家岩间贤拉着“公民权利”和“严惩凶手除黑大恶”的横幅“散步”在长安街上一」《环球时报》报道“爱神”艾未未长安街游行，考验中国司法和宣传及新闻的承受力/赵岩 <http://www.peacehall.com/news/gb/china/2010/02/201002231340.shtml> 日本人アーティスト、岩間賢さんも、頭を殴られて負傷、病院に運ばれた。三瀧アートギャラリーブログ <http://mizumaart.exblog.jp/10033892/>

xxiii 艾未未遭监视居住“河蟹宴”如期举办 <http://www.chinese.rfi.fr/%E4%B8%AD%E5%9B%BD/20101108-%E8%89%BE%E6%9C%AA%E6%9C%AA%E9%81%AD%E7%9B%91%E8%A7%86%E5%B1%85%E4%BD%8F-%E2%80%9C%E6%B2%B3%E8%9F%B9%E5%AE%B4%E2%80%9D%E5%A6%82%E6%9C%9F%E4%B8%BE%E5%8A%9E> 艾未未河蟹宴追踪报导 http://www.voanews.com/chinese/news/origination/20101107_Ai_Weiwei-106847008.html

xxiv 艾未未上海马陆工作室建拆纪要 2008.03—2010.11 <https://profiles.google.com/xuesheng512/posts/PNG1agTqcSM#xuesheng512/posts/PNG1agTqcSM>

xxv 艾未未在微博上批评：“上海政府再次以家属不愿公开死者名单为由，拒绝公开遇难者名单。掩盖公共事件真相时，政府总是以保护隐私为借口，践踏公民私人隐私时，他们则强奸民意舆论。”http://bbs.hlgnet.com/info/u1_20813276/上海 1115 大火遇难者名单”公民调查” 报告（2010 年 12 月 28 日）：

<https://profiles.google.com/xuesheng512/posts/Hm17EP6VsF5/%E8%89%BE%E6%9C%AA%E6%9C%AA%E5%B7%A5%E4%BD%9C%E5%AE%A4%E8%B5%84%E6%96%99%E6%B1%87%E6%80%BB%E8%89%BE%E6%9C%AA%E6%9C%AA#xuesheng512/posts/Hm17EP6VsF5>

xxvi 著名艺术家艾未未前往韩国被禁止出境

<http://news.boxun.com/news/gb/china/2010/12/201012022251.shtml>

xxvii 土共骑虎难下：抓了艾未未，罪名未想好。颠覆政权罪，口说无凭据；艺术剽窃罪，原告找不到；瓜子经济罪，撬门又撬锁；索性耍流氓，就是不放人。

xxviii 艾未未[アイ・ウェイウェイ]インタビュー「具体的な自由」インタビュー/宮本真左美（埼玉大学大学院文化科学研究科）牧陽一（埼玉大学教養学部教授）インタビュー収録：2010 年 9 月 15 日 2011 年 7 月 4 日掲載

http://www.art-it.asia/u/admin_ed_feature/V1vgXZvDBm4aY6sTwHlJ/

xxix http://www.youtube.com/watch?v=BnEhHAzBGxo&feature=player_embedded#at=16

xxx 2011 年 1 月 3 日、26 日編集で艾未未スタジオは「門神」（お正月の縁起物、玄関の扉にはる神様の絵。災厄やらを追い返す効果がある）を無料でネット上からダウンロードできるようにした。門神は艾未未をモデルに描かれている。スイカ、ヒマワリの種、ツイッター、パソコン、アルパカ、カワガニの絵がちりばめられている。「避警防特降国宝」（警察を避け特務を防ぎ国保を下す）と書かれている。国宝は国保と同音、国保とは「公安部国内安全保衛局」。

<https://plus.google.com/106372800511710859472/posts/WgG3MnyhmkG#106372800511710859472/posts/WgG3MnyhmkG>

xxxi 注 iii の④【我在中国】(Co-China) 论坛之八：对话艾未未 香港中文大学 2010.04.13「...现场提问：最近一段时间感觉上网络上民众跟政府的冲突在加剧。包括 Twitter、Facebook，这些在国内已经被关闭了，也就是被和谐掉了，还有很多著名人士的博客也经常出问题。...」会場からの質問：最近、感覚的にもネット上でも民衆と政府の衝突が激化しています。ツイッターやフェイスブックも国内ではもう封鎖されました、つまり

和諧されたのです。さらに多くの著名人のブログにもよくおかしくなります。」傍線—牧 また注の xxxi 古畑康雄「ネット用語から読み解く中国（5）河蟹 2010-12 でも指摘されている。

xxxii 古畑康雄「ネット用語から読み解く中国（5）河蟹（6）草泥马 2010-12 / 2011-01 <http://www.toho-shoten.co.jp/chinanet/cn201012.html>

崔卫平：我是一只草泥马 @ 2009/2/20 17:42

<http://www.hecaitou.com/blogs/hecaitou/archives/123756.aspx>

xxxiii 注 iii の④【我在中国】(Co-China) 论坛之八：对话艾未未 香港中文大学 2010.04.13「...网络提问：在您的 5.12 调查行动中警察问的最多问题就是你们后面有什么样的组织，谁在资助你们，当时被问到这个问题时您是怎么回答的？艾未未：我觉得如果告诉他们我后面有一群马的话，他们不会相信。因为他们的智商低，他们对于“草泥马”到底是什么还闹不清楚。...」「...网络提问：艾老师，陈丹青认为您是左派，他说左派具有反权威，同情弱者，主张革命等特质，您认为您自己属于哪一派呢？艾未未：我说过，左派和右派都是学者之间的事，对公民来说只有草泥马派！...」傍線—牧

xxxiv 艾未未工作室制作 DVD/CD 目録（牧陽一）

アートイト 2011 年 07 月 04 日掲載に加筆した。http://www.art-it.asia/u/admin_ed_feature/3CLW0KkgluE5aN9rh8Bx/

本稿執筆中、2011 年 7 月 23 日、高速鉄道事故のニュースが入った。当局は事故の原因となった列車の先頭車両を処理し、調査できなくしたという。人間の命より国家のメンツを取る中国政府の奇怪さに啞然とする。しかも高速鉄道の列車の名前が「和諧号」である。この高速鉄道は様々な海外の技術の寄せ集めでできている。筆者は艾未未の以下の言葉を思い起こした。中国人は 3 本脚が折れたカニと半分になったムカデを合わせた上に、ハサミのないサソリをくっつけた様なものだ。極めて複雑な結合体だ、だがどんな姿であっても生命体だから移動する。（...中国人，是一个断了三条腿的螃蟹和一个少了半截的蜈蚣接在一起，然后还有缺了个夹子的蝎子。这是一个非常复杂的结合体，但不管怎么样，它仍然是生命体，它仍然在移动。...「闲聊撩闲」（戯れ話）訪問者：Asia Weekly 張浩平 2007 年 3 月 23 日 艾未未『此時此地』江西師範大学出版社 2010 年 9 月）まるでこの高速鉄道のようだ。問題は四川汶川大地震、上海大火災同様に調査せず、犠牲者の命を無駄にしていることだ。